

# 2021 春闘速報

石狩地域2021春季生活闘争闘争委員会

2021年 4月 7日発第10号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

## 中小組合の賃上げ率が全体を上回る！

### ～2021春季生活闘争 第3回回答集計について～

連合本部は、4月2日（金）時点で取りまとめた賃上げ状況の第3回回答集計結果を発表しました。

- 妥結内容が確認できる1,209組合の99%が定昇相当分を確保、かつ55%が賃金改善分を獲得
- 第3回回答集計において、平均賃金方式での賃上げ率は、中小組合が全体を上回るのは、2000闘争以降では初めて！  
平均賃金方式で回答を引き出した組合の加重平均は5,463円・1.82%（昨年同時期298円減・0.12ポイント減）で、前回集計を上回った。  
300人未満の中小組合は4,639円・1.84%（同169円減・0.09ポイント減）となり、率で全体を上回る流れを維持した。
- 賃上げ分は昨年同時期および前回集計を上回る。  
賃上げ分が明確にわかる組合の賃上げは加重平均で1,675円・0.57%（同285円増・0.11ポイント増）と、昨年同時期および前回集計を上回った。
- 有期・短時間。契約等労働者の賃上げは一般組合員を上回る。  
加重平均で、賃上げ額は時給22.52円（同6.35円減）・月給4,492円（1,665円減）、引上げ率は概算でそれぞれ2.20%・2.07%となり、一般組合員（平均賃金方式）を上回った。
- 労働条件に関する取り組みは、年次有給休暇の取得促進、無期労働契約への転換促進、65歳までの定年引上げ、テレワークの導入など、多岐の項目で回答がみられる。

連合北海道は、4月5日（月）時点で取りまとめた賃上げ状況の集計結果を発表しました。

- 回答引き出しは52組合となり、昨年同時期より30組合減となった。
- 月例賃金の加重平均では、6,224円・2.26%（昨年同時期比610円増・0.07%増となり、全国の集計結果と比べ、額・率ともに上回り、率では2%を超えている。
- 300人未満の道内中堅・中小では、同913円増・0.34%増となり、全国の集計結果と同水準、率だけをみると全国を上回り、かつ2%を超えた。  
道内地場中小組合の闘いは、これからが正念場であり、引き続き、連合北海道は、構成組織および地域協議会と連携し、粘り強く交渉を続けている組合を全力でサポートするとしています。

#### 【組合規模別賃上げ状況 2021年 4月 5日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均妥結額 (定昇・ペア込み)	昨年実績額 (定昇・ペア込み)	昨年比
300人未満	31組合	2,817名	4,464円 (2.03%)	3,551円 (1.69%)	913円
300人以上	21組合	21,994名	6,422円 (2.28%)	5,985円 (2.26%)	437円
計	52組合	24,811名	6,224円 (2.26%)	5,614円 (2.19%)	610円

◎要求・回答・妥結情報を石狩地域2021春季生活闘争闘争委員会までお知らせください。  
担当：光崎・田中（TEL：011-210-1212 FAX：011-210-1213）